

日本学術会議サイエンスカフェ提案書

申請日：2018 年 7 月 7 日

申請者：所 千晴

1. 日 時：2018 年 8 月 24 日（金） 16：00 - 18：00
2. 場 所：文科省 情報ひろばラウンジ
住 所：東京都千代田区霞が関 3-2-2
3. 関係団体：国立環境研究所 社会対話・協働推進オフィス（共催）
4. 申請者の役割：ファシリテーター
5. 題目：「わくわく感のはかり方—感性を工学する」
6. 内容： スピーカー：大倉典子（芝浦工業大学教授・日本学術会議会員）
 ファシリテーター：所千晴（早稲田大学教授・日本学術会議会員）

「わくわくする」という気持ちはどのように測ることができるでしょうか？今回のカフェでは、生体信号を用いた測定方法を中心に、これまでの事例紹介や、実際の測定体験を通して、「わくわく感」の測り方や、その社会への利用方法について、みなさんと一緒に考えてみたいと思います。

7. 参加費：参加費無料。ジュース/お茶等提供。
8. 参加予定人数：定員 36 人
9. 連絡担当者：所千晴（早稲田大学理工学術院・教授）
TEL：03-5286-3320
e-mail：tokoro@waseda.jp

全国縦断サイエンスカフェとしてのナンバリングを

☒ 希望する☐ 希望しない

※どちらかに丸をつけてください

8.24

Fri

16:00-18:00

わくわく感のはかり方

—感性を工学する—

「わくわくする」という気持ちはどのように測ることができるでしょうか？

今回のカフェでは、生体信号を用いた測定方法を中心に、これまでの事例紹介や、実際の測定体験を通して、「わくわく感」の測り方や、その社会への利用方法について、みなさんと一緒に考えてみたいと思います。

SPEAKER：大倉典子（芝浦工業大学 教授/日本学術会議 会員）

FACILITATOR：所千晴（早稲田大学 教授/日本学術会議 会員）

PLACE：文部科学省
情報ひろば 1F ラウンジ

ENTRY：無料(ドリンク付き)

CAPACITY：36 名(定員になり次第しめきります)

HOST：日本学術会議

CO-HOST：国立環境研究所
社会対話・協働推進オフィス



東京都千代田区霞が関3-2-2
虎ノ門駅直結、霞が関駅より徒歩5分

お申し込みはコチラ

kadaibetu-scj@cao.go.jp



WELCOME TO THE CAFE